

オフィスまるごとサポートデバイスマネジメント iOS ユーザーマニュアル

最終更新日 2018年9月14日

株式会社オプティム
(c)東日本電信電話株式会社

<u>1</u>	<u>はじめに</u>	<u>3</u>
1.1	概要.....	4
1.2	特徴.....	4
1.3	エージェント動作環境.....	5
1.4	DM Browser 動作環境.....	5
1.5	本マニュアルの見かた.....	5
1.6	用語集.....	6
1.7	プロファイルについて.....	7
1.8	iOS のソフトウェアアップデートについて.....	7
<u>2</u>	<u>ライセンス認証 (プロファイルのインストール)を行う</u>	<u>8</u>
<u>3</u>	<u>エージェント認証を行う</u>	<u>16</u>
<u>4</u>	<u>機器情報の登録を行う</u>	<u>22</u>
<u>5</u>	<u>管理サイトとの同期を行う</u>	<u>25</u>
<u>6</u>	<u>配信されたアプリケーションの インストールを行う</u>	<u>28</u>
<u>7</u>	<u>配信された構成プロファイルの インストールを行う</u>	<u>31</u>
<u>8</u>	<u>VPP の割り当てを許可する(利用規約に同意する)</u>	<u>33</u>
<u>9</u>	<u>エージェントを起動する</u>	<u>36</u>
<u>10</u>	<u>エージェントの基本情報を確認する</u>	<u>38</u>
<u>11</u>	<u>メッセージを確認する</u>	<u>40</u>
11.1	メッセージを確認する.....	41
11.2	未開封メッセージが通知された場合.....	43
<u>12</u>	<u>ロック画面の見かた</u>	<u>44</u>
<u>13</u>	<u>紛失モード画面の見かた</u>	<u>47</u>
<u>14</u>	<u>エージェントからポータルを表示する</u>	<u>50</u>
<u>15</u>	<u>エージェントのバージョン情報を確認する</u>	<u>52</u>
<u>16</u>	<u>DM Browser を使用する</u>	<u>54</u>
16.1	インストールする.....	55
16.2	メイン画面.....	56
16.3	設定画面.....	57
16.4	アンインストールする.....	58
<u>17</u>	<u>プロファイルのアンインストールを行う</u>	<u>59</u>
<u>18</u>	<u>エージェントのアンインストールを行う</u>	<u>62</u>

1 はじめに

1.1	概要.....	4
1.2	特徴.....	4
1.3	エージェント動作環境.....	5
1.4	DM Browser 動作環境.....	5
1.5	本マニュアルの見かた.....	5
1.6	用語集.....	6
1.7	プロファイルについて.....	7
1.8	iOS のソフトウェアアップデートについて	7

1.1 概要

オフィスまるごとサポートデバイスマネジメント (以下、本製品と呼ぶ)とは専門の知識を必要とせずに、iPhone/iPad 端末の管理・運用を行うサポートサービスです。オフィスまるごとサポートデバイスマネジメント管理サイト(以下、管理サイトと呼ぶ)から、iPhone/iPad 端末のリモートロックやリモートワイプ(初期化)を行うことができます。本書は、iPhone/iPad の操作マニュアルです。管理サイトの操作マニュアルは管理サイトからダウンロードしてください。

1.2 特徴

◆リモートロック

iPhone/iPad を紛失してしまい手元にない場合も、管理サイトからロックをすることができます。

◆リモートワイプ

管理サイトから iPhone/iPad を初期化することができます。

1.3 エージェント動作環境

対応機種	iPhone 4S iPhone 5 iPhone 5s iPhone 5c iPhone 6 iPhone 6 Plus iPhone 6s iPhone 6s Plus iPhone 7 iPhone 7 Plus iPhone 8 iPhone 8 Plus iPhone X iPhone SE iPad (第2 世代) iPad (第3 世代) iPad (第4 世代) iPad (第5 世代) iPad mini (第1 世代) iPad mini (第2 世代) iPad mini (第3 世代) iPad mini (第4 世代) iPad Air (第1 世代) iPad Air (第2 世代) iPad Pro 9.7インチ iPad Pro 12.9インチ iPod touch(第5 世代) iPod touch(第6 世代)
------	---

対応 OS	iOS 8.0~11.3
-------	--------------

1.4 DM Browser 動作環境

対応 OS	iOS 8.0~11.3
-------	--------------

1.5 本マニュアルの見かた

ボタン名、リンク名、タブ名などは[]で表記します。

画面上のバージョン表記は実際のものとは異なる場合があります。

1.6 用語集

用語	意味
アクティベーションコード	本製品のエージェント認証時に必要な英数字のコードです。 ライセンス認証後、管理サイトの機器画面の管理タブに表示されます。 ※ライセンス認証後にエージェント認証を行う場合や、ポータル画面からエージェント認証を行う場合は、アクティベーションコードの入力は不要です。
エージェント	機器の制御を行うために、機器に常駐して動作するアプリケーションのことです。
オペレーター	本製品を提供する企業でサポートを行う担当者のことです。
管理者	本製品を利用する企業内で本製品の管理を行うユーザーのことです。 管理サイトを利用し、スマートデバイス(iPhone/iPad、Android、Windows 10 Mobile)や PC(Mac、Windows)の管理・運用を行えます。
企業コード	企業毎に割り振られた企業を表す英数字のコードです。 本製品を利用する企業を識別するために使用します。
認証コード	本製品のライセンス認証に必要な英数字のコードです。 企業コードと合わせて確認することで本製品の使用が可能となります。
ブラウザ	インターネットをみるためのアプリのことです。 (例：Safari など)
紛失モード	Apple 社が提供している iOS の紛失モードに対応する設定を行います。紛失、盗難にあった場合、遠隔ロックをかけることやメッセージを表示することが可能となります。

1.7 プロファイルについて

本製品を iPhone/iPad 端末で利用するには、端末にプロファイルをインストールする必要があります。

《iOS プロファイルで行うこと》

概要	説明
iOS 端末の情報の収集	定期的に iOS 端末の情報を取得してサーバーに送信します。
iOS 端末の設定	定期的にサーバーから設定を取得して、iOS 端末に設定します。

《ポータルとエージェントで行うこと》

概要	説明	ページ 番号	ポータル	エージェント
エージェントのインストール	エージェントのインストールを行います。(App Store に画面が遷移し、実際には App Store からインストールを行います。)	16	○	×
エージェント認証	エージェントの認証を行います。	16	○	○※
機器情報登録	機器情報の登録、変更を行います。	22	○	○
配信アプリケーションのインストール	管理サイトから配信されたアプリケーションのインストールを行います。	28	○	○
配信構成プロファイルのインストール	管理サイトから配信された構成プロファイルのインストールを行います。	31	○	×
エージェントの基本情報確認	機器情報、ユーザー情報、更新情報の確認を行います。	38	×	○
メッセージ確認	管理サイトから配信されたメッセージの確認を行います。	40	×	○
エージェントバージョン情報確認	エージェントのバージョン情報の確認を行います。	52	×	○

※エージェント単体での認証で、アクティベーションコードを手動で入力することで認証することが可能です。

手動で入力する場合は管理者にお問い合わせください。

1.8 iOS のソフトウェアアップデートについて

iOS のソフトウェアアップデートの際に、位置情報等の端末設定が変更される場合があります。

アップデート後は、端末の設定をご確認ください。

2 ライセンス認証

(プロファイルのインストール)を行う

以下の手順に従ってライセンス認証(プロファイルのインストール)、エージェントインストール、エージェント認証を行ってください。

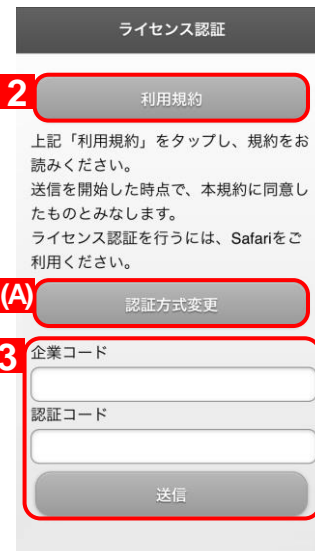
※事前に Apple Push 証明書の登録が必要です。登録方法については、「管理サイト ユーザーマニュアル iOS」の「Apple Push 証明書を登録する」を参照してください。

※エージェントが認証されていない場合、DM Browser をインストールしても Web フィルタリング、Web 閲覧履歴、お気に入りなどのブラウザー関連機能を使用することはできません。

※管理サイトの認証制御設定で管理者が登録した機器のみ認証する設定になっている場合は、ライセンス認証前に、管理者に端末を事前に登録していただく必要があります。詳細は管理者にお問い合わせください。

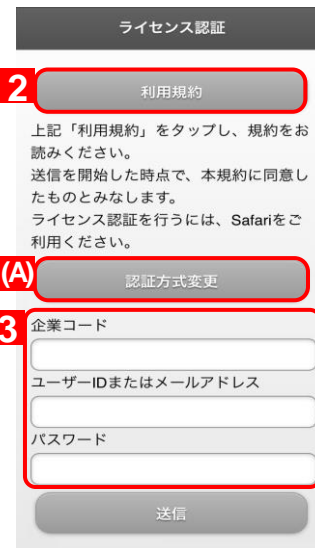
1 《企業コード、認証コードで認証する場合》

- 1.[Safari]を起動し、ライセンス認証ページを開きます。
※ライセンス認証ページのアドレスは管理者またはオペレーターにお問い合わせください。
- 2.[利用規約]をタップし、規約を確認します。
※送信を開始した時点で、本規約に同意したものとみなします。
- 3.企業コード、認証コードを入力し、[送信]をタップします。
※使用状況によっては「企業コード」は表示されない場合があります。
※ユーザーID またはメールアドレス、パスワードが表示されている場合は、[認証方式変更](A)をタップします。



《ユーザーID またはメールアドレスでログインする場合》

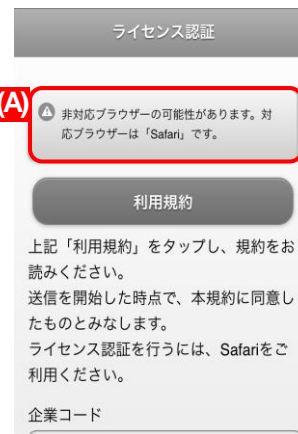
- 1.[Safari]を起動し、ライセンス認証ページを開きます。
※ライセンス認証ページのアドレスは管理者またはオペレーターにお問い合わせください。
- 2.[利用規約]をタップし、規約を確認します。
※送信を開始した時点で、本規約に同意したものとみなします。
- 3.企業コード、ユーザーID またはメールアドレス、パスワードを入力し、[送信]をタップします。
※企業コード、ユーザーID またはメールアドレス、パスワードは管理者にお問い合わせください。
※ユーザーID またはメールアドレス以外のライセンス認証を行う場合は[認証方式変更](A)をタップします。
※企業コード、ユーザーID またはメールアドレス、パスワードは管理者にお問い合わせください。



《safari 以外のブラウザの場合》

[Safari]以外のブラウザではライセンス認証ページを表示することができません(A)。

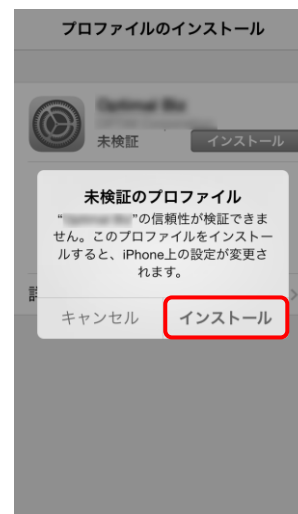
[Safari]を起動し、ライセンス認証ページを再度表示してください。



2

[インストール]をタップします。

※端末にパスコードが設定されている場合は、パスコード入力画面が表示されますのでパスコードを入力してください。

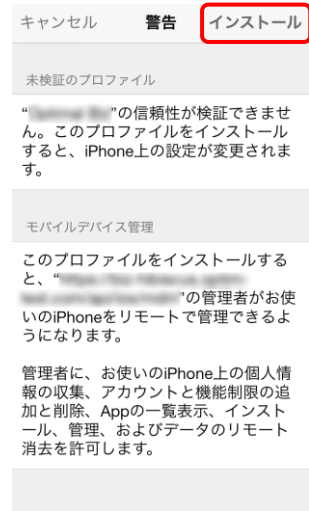


3

インストールをしています。しばらくお待ちください。



4 内容を確認し、[インストール]をタップします。



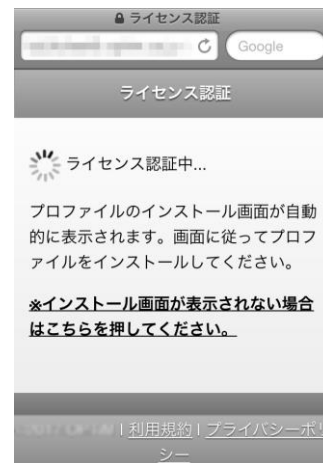
5 しばらくお待ちください。



6 インストールが完了しました。
[完了]をタップします。



7 ライセンス認証を行っています。



8 [次へ]をタップします。



9 機器情報の登録を行います。

1. 必要事項を入力します。

2. [次へ]をタップします。

※ポータルを使用していない場合は、機器情報登録画面は表示されません。ポータルを使用しているかどうかは、管理サイトの設定により異なります。管理者にお問い合わせください。

※機器カスタム項目が登録されていない場合は表示されません。

※機器情報登録の表示内容は設定により異なります。

※機器情報の変更方法は、「機器情報の登録を行う」22 ページを参照してください。



10

登録が完了しました。

[次へ]をタップします。

※エージェント機能をご契約いただいていない場合は、

[次へ]をタップ後、初期登録完了画面が表示され、これで登録は完了です。以降の手順は不要です。



11

[App Store からインストール]をタップします。

App Store 画面へ移ります。App Store のインストール手順に従い、インストールを行ってください。



12

App Store からエージェントインストール完了後、ブラウザを開き、手順 11 で開いていた画面を再度開きます。

[起動して認証]をタップします。



13

エージェント認証中です。
しばらくお待ちください。



14

[OK]をタップします。



15

右記のようなポップアップ画面が表示されます。
[OK]をタップします。

※一度[OK]をタップすると、再度エージェントを起動する際には、ポップアップ画面は表示されません。

※メッセージ機能を使用する場合は、必ず[OK]をタップしてください。[OK]をタップしない場合、メッセージ受信時、端末側に通知が表示されません。



16

エージェント認証が完了しました。

エージェント認証完了後は、自動的に位置情報を取得し、ユーザー情報、メッセージの更新が行われます。以降は、エージェントの同期が行われる度に更新が行われます。

(A)をタップすると、手動で更新を行います。

※ユーザー情報は、管理サイト側で登録されていない場合は表示されません。



17

iPhone/iPad のホーム画面から[設定]をタップします。[設定]画面の[一般]以下の[App のバックグラウンド更新]画面を表示します。

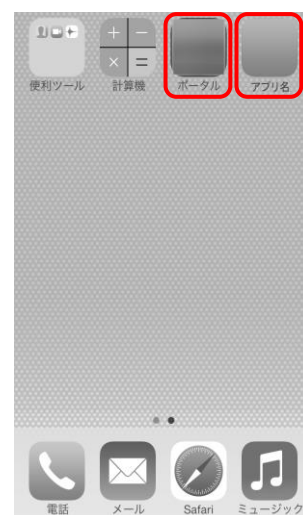
エージェントのバックグラウンド更新設定が有効であることを確認してください。この設定がオフである場合、エージェントは正確に位置情報を取得できません。



18

iPhone/iPad のホーム画面には[ポータル]とエージェントアイコン[OMS]が追加されます。

※エージェントをインストールしていない場合は、エージェントアイコン[OMS]は表示されません。



3 エージェント認証を行う

プロファイルインストール後にエージェント認証を行った場合は、本章の操作は不要です。

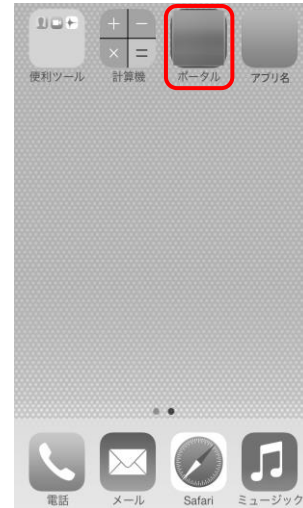
エージェント認証をまだ行っていない場合は、本章に従い、認証を行ってください。

エージェント認証を行うにはライセンス認証が必要です。まだライセンス認証を行っていない場合は、8 ページ「ライセンス認証(プロフィールのインストール)を行う」を参照し、ライセンス認証を行ってください。

エージェント認証を行うには、ポータル画面から行う方法と、App Store から直接インストールを行う方法があります。特に指定がない場合、企業コード等の入力が必要なポータル画面からのインストールをお勧めします。

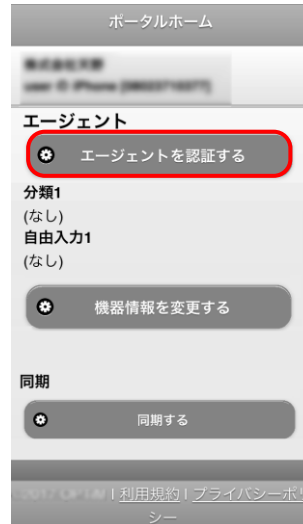
《ポータル画面からインストールする場合》

1 [ポータル]をタップします。



2 [エージェントを認証する]をタップします。
ブラウザが起動し、ポータル画面が表示されます。

※エージェント上でポータルを表示した場合、エージェント認証と構成プロフィールのインストールは使用できません。



3

[App Store からインストール]をタップします。

App Store 画面へ移ります。

「OMS」の画面が出ましたら、[入手]をタップしてください。[入手]ボタンが[インストール]のボタンに変わるのでタップします。

Apple ID のパスワードを要求された場合は、パスワードを入力して[OK]ボタンをタップしてください。「OMS」のアプリケーションがインストールされません。

※App Store のインストール手順に従い、インストールを行ってください。

4

App Store からエージェントインストール完了後、再度ポータル画面を開き、手順3で開いていた画面を開きます。

[起動して認証]をタップします。



5

エージェント認証を行っています。
しばらくお待ちください。

※ライセンス認証を行っていない場合は、左記画面の後に、ライセンス認証画面への誘導画面が表示されますので、ライセンス認証を先に行ってください。



6 [OK]をタップします。



7 右記のようなポップアップ画面が表示されます。 [OK]をタップします。

- ※一度[OK]をタップすると、再度エージェントを起動する際には、ポップアップ画面は表示されません。
- ※メッセージ機能を使用する場合は、必ず[OK]をタップしてください。[OK]をタップしない場合、メッセージ受信時、端末側に通知が表示されません。



8 エージェント認証が完了しました。 エージェント認証完了後は、自動的に位置情報を取得し、ユーザー情報、メッセージの更新が行われます。以降は、エージェントの同期が行われる度に更新が行われます。

- (A)をタップすると、手動で更新を行います。
- ※ユーザー情報は、管理サイト側で登録されていない場合は表示されません。



《App Store から直接インストールする場合》

1 [App Store]から「OMS」(エージェント)をインストールします。

※手順は App Store のインストール手順に従ってください

[App Store]をタップしてください。アプリが起動しましたら、右下の「検索」ボタンをタップしてください。

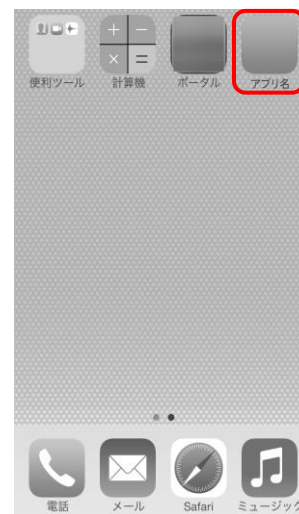
検索フィールドに「OMS」と入力し「検索」ボタンをタップします。OMS のアプリケーションが表示されます。

以降アプリケーションインストールの手順は、「エージェント認証を行う」18 ページの手順 3 以降を参照してください。

※URL をメール等で共有し App Store に誘導する方法やアプリケーション配信の機能で表示させることでもインストール可能です。



2 エージェントがインストールされました。
エージェントアイコン(OMS)をタップし、エージェントを起動します。



3

1.企業コード、アクティベーションコード、URL を
入力します。

※企業コード、アクティベーションコード、URL は管理
者にお問い合わせください。

2.[送信]をタップします。

以降の手順は、《ポータル画面からインストールす
る場合》の手順 5 以降を参照してください。

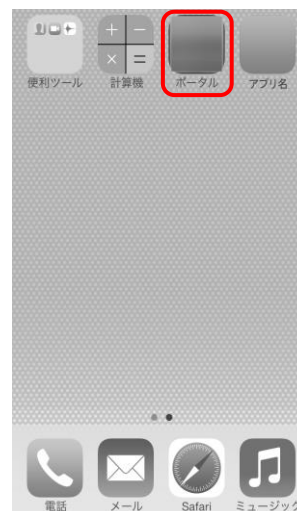
4 機器情報の登録を行う

ライセンス認証(プロフィールインストール)時に機器情報の登録を行わなかった場合、一度設定した機器情報を変更したい場合は、以下の手順に従って、機器情報の登録を行います。

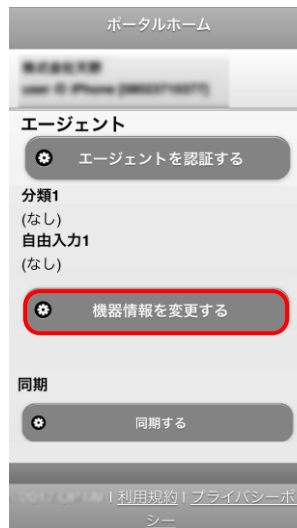
※管理サイトで機器カスタム項目が登録されていない場合は表示されません。機器情報登録の表示内容は設定により異なります。

※管理サイトの iOS ポータル設定が非表示に設定されている場合は、端末から機器情報の登録を行うことはできません。また、[ポータル]も表示されません。

1 [ポータル]をタップします。



2 [機器情報を変更する]をタップします。



3 1. 必要事項を入力します。
2. [登録する]をタップします。
※前の画面に戻る場合は[戻る](A)をタップします。

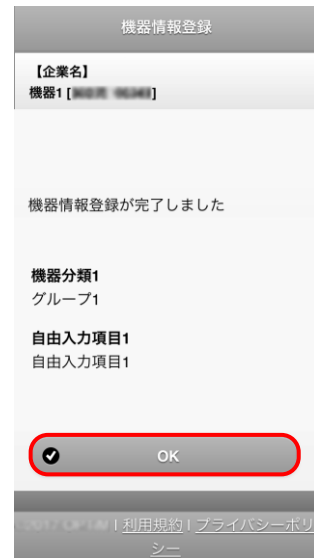


4

機器情報の登録が完了しました。

[OK]をタップします。

※本作業後はブラウザを閉じてください。

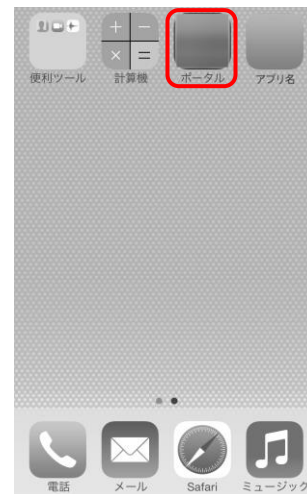


5 管理サイトとの同期を行う

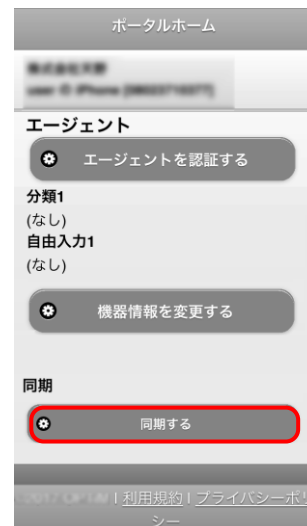
ポータルから管理サイトとの同期を行います。配信されたアプリケーションがインストールされない場合などは、管理サイトとの同期を行ってください。

※管理サイトのiOS ポータル設定が非表示に設定されている場合、[ポータル]は表示されません。

1 [ポータル]をタップします。



2 [同期する]をタップします。



3 確認画面が表示されます。
[同期する]をタップします。



4

同期が完了しました。

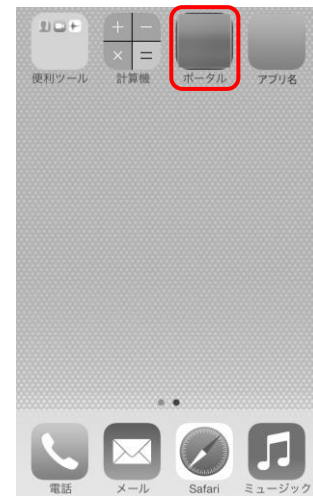


6 配信されたアプリケーションの インストールを行う

本サービスでは、管理サイトからアプリケーションが配信される場合があります。管理サイトから配信されたアプリケーションのインストールを行うには以下の操作を行います。

※管理サイトのiOS ポータル設定が非表示に設定されている場合、[ポータル]は表示されず、配信されたアプリケーションのインストールを行うことはできません。

1 [ポータル]をタップします。



2 [アプリをインストールする]をタップします。
※管理サイトからアプリケーションが1つも配信されていない場合、[アプリをインストールする]は表示されません。

※アプリケーション配信の設定は、「管理サイト ユーザーマニュアル iOS」の「アプリケーション配信」を参照してください。



3

インストールしたいアプリケーションの[インストール]をタップします。

※オリジナルアプリの[インストール]をタップした場合、インストール確認メッセージが表示されますので、許可をしてください。インストールが開始されます。

※App Store アプリの[インストール]をタップした場合、App Store に接続されます。手順に従ってインストールを行ってください。

※iOS10 より、Apple 社の仕様変更により、構成プロファイルの以下の設定が端末に適用されている場合、オリジナルアプリについてポータルからのインストールができなくなりました。

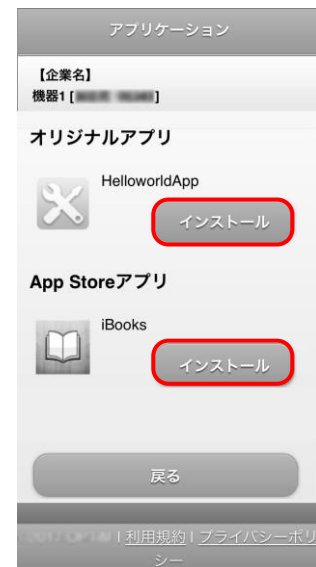
「App Store からの App のインストールを許可」を制限した場合

⇒ iOS10.0.0 以降でインストールできなくなりました。

「App のインストールを許可」を制限した場合

⇒ iOS10.0.1 以降でインストールできなくなりました。

回避方法としては、管理サイトから管理対象として配信を行ってください。管理対象としてのアプリケーション配信の設定については、「管理サイト ユーザーマニュアル iOS」の「アプリケーション配信」を参照してください。



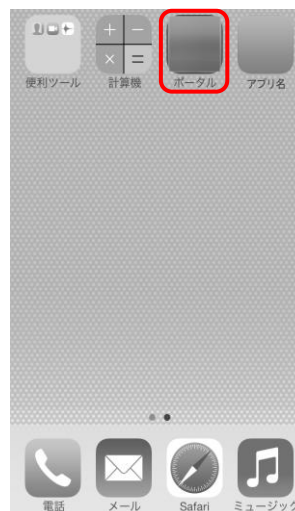
7 配信された構成プロファイルの インストールを行う

本サービスでは、管理サイトから構成プロファイルが配信される場合があります。管理サイトから配信された構成プロファイルのインストールを行うには以下の操作を行います。

※管理サイトの iOS ポータル設定が非表示に設定されている場合、[ポータル]は表示されず、配信された構成プロファイルのインストールを行うことはできません。

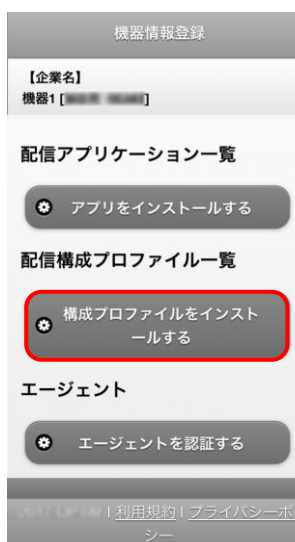
※Web クリップが配信されると、管理サイトにて指定したアイコンが適用され、ブックマークが Web クリップとして表示されます。ただし、Web ページによっては、ページ内で指定されたアイコンが強制的に適用される場合があります。

1 [ポータル]をタップします。



2 [構成プロファイルをインストールする]をタップします。

※管理サイトから構成プロファイルが1つも配信されていない場合、[構成プロファイルをインストールする]は表示されません。



3 インストールしたい構成プロファイルの[インストール]をタップし、構成プロファイルのインストールを行います。



8 VPP の割り当てを許可する(利用規約に同意する)

本サービスでは、VPP(Volume Purchase Program)を通じてアプリケーションや書籍が配布されることがあります。VPPで配信されるアプリケーションや書籍の初回インストール時には、以下の操作でAppleメディアサービス規約(VPP利用規約)に同意して、VPPによる割り当てを許可する必要があります。

1 VPP の割り当て許可を求めるウインドウが表示されます。[続ける]をタップします。

※サインインしていない場合は、サインインを求めるウインドウが表示されます。[続ける]をタップしてサインインしてください。

※割り当てを許可しない場合、管理サイトからの同期が行われた際に再度確認画面が表示されます。割り当てが許可されるまで、VPP アプリケーションや書籍の配布は行われません。

※掲載されている割り当て許可の要求画面はiOS9での表示です。iOSのバージョンにより、要求画面が異なる場合がございます。



2 Apple社からのアプリケーションや書籍に関する使用条件とのプライバシーポリシーが表示されます。一番下までスクロールして、[同意する]をタップします。

※使用条件とプライバシーポリシーの表示言語は端末の地域設定により異なる場合があります。



- 3 確認ウインドウが表示されるので、[同意する]をタップします。



- 4 割り当て許可が完了しました。
[OK]をタップします。

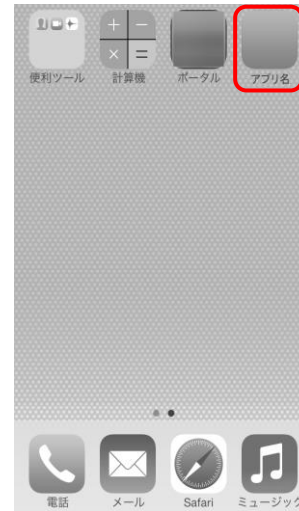


9 エージェントを起動する

本機能の使用には iOS 端末側に iOS エージェントのインストールが必要です。iOS エージェントのインストール方法は「エージェント認証を行う」16 ページを参照してください。

エージェントを起動するには以下の操作を行います。

1 エージェントアイコン(OMS)をタップします。



2 エージェントが起動されました。
※iOS エージェントが提供する機能を利用するには iOS エージェントが起動している必要があります。マルチタスク表示などから iOS エージェントを終了した場合は、再度、本手順に沿って、iOS エージェントを起動してください。



10 エージェントの基本情報を確認する

本機能の使用には iOS 端末側に iOS エージェントのインストールが必要です。iOS エージェントのインストール方法は「エージェント認証を行う」16 ページを参照してください。

エージェント基本情報(機器情報、ユーザー情報、更新情報)を確認するには以下の操作を行います。

1 エージェントを起動し、左上のメニューボタン「≡」をタップします。[ホーム]をタップします。

※エージェントの起動方法は「エージェントを起動する」

36 ページを参照してください。



2 エージェント基本情報が表示されました。



11 メッセージを確認する

本機能の使用には iOS 端末側に iOS エージェントのインストールが必要です。iOS エージェントのインストール方法は「エージェント認証を行う」16 ページを参照してください。また、メッセージ通知の設定は、「管理サイトユーザーマニュアル 機器」の「メッセージ通知」を参照してください。

※本機能はオプション機能です。ご契約いただいた場合のみご利用いただけます。オプション機能の詳細については、管理者にお問い合わせください。

11.1	メッセージを確認する	41
11.2	未開封メッセージが通知された場合	43

11.1 メッセージを確認する

本サービスでは、管理サイトからメッセージが配信される場合があります。管理サイトから配信されたメッセージを確認する場合は、以下の操作を行います。

- 1 エージェントを起動し、左上のメニューボタン「≡」をタップします。[メッセージ]をタップします。
※エージェントの起動方法は「エージェントを起動する」36 ページを参照してください。

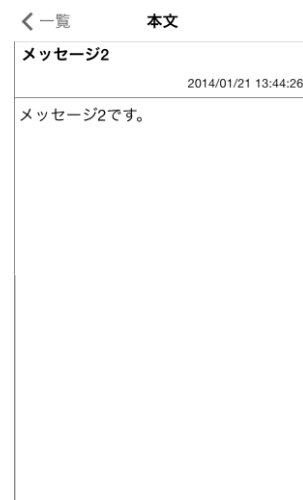


《iPhone の場合》

- 2 確認するメッセージをタップします。
※メッセージを更新するには(A)をタップします。機器情報、ユーザー情報もあわせて更新されます。
※未開封のメッセージにはメッセージタイトルの左にメールアイコン(B)が表示されます。



- 3 メッセージが表示されました。



・《iPad の場合》

2

確認するメッセージをタップします。

※メッセージを更新するには(A)をタップします。機器情報、ユーザー情報もあわせて更新されます。

※未開封のメッセージにはメッセージタイトルの左にメールアイコン(B)が表示されます。



3

メッセージが表示されました。



11.2 未開封メッセージが通知された場合

管理サイトから新しいメッセージが配信された場合や、未開封メッセージが残っている場合に、以下のようなメッセージが通知されます。手順に従い、メッセージを確認してください。

1

《アプリ起動中の場合》

今すぐ確認する場合は[はい]をタップします。

※あとで確認する場合は、[あとで確認]をタップします。

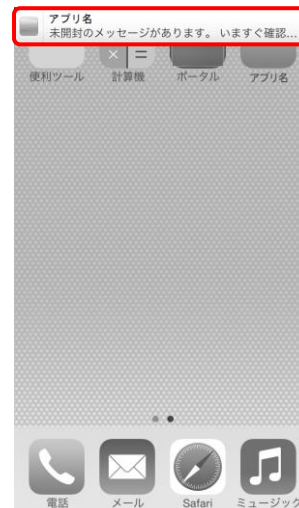
メッセージの確認方法は「メッセージを確認する」41 ページを参照してください。



《アプリが起動していない場合：バナー表示》

今すぐメッセージを確認する場合は、バナーをタップします。

※バナー表示になるか、ダイアログ表示になるかは iPhone/iPad の設定により異なります。



《アプリが起動していない場合：ダイアログ表示》

今すぐメッセージを確認する場合は、[表示]をタップします。

※すぐに確認しない場合は[閉じる]をタップします。メッセージの確認方法は「メッセージを確認する」41 ページを参照してください。

※バナー表示になるか、ダイアログ表示になるかは iPhone/iPad の設定により異なります。



12 ロック画面の見かた

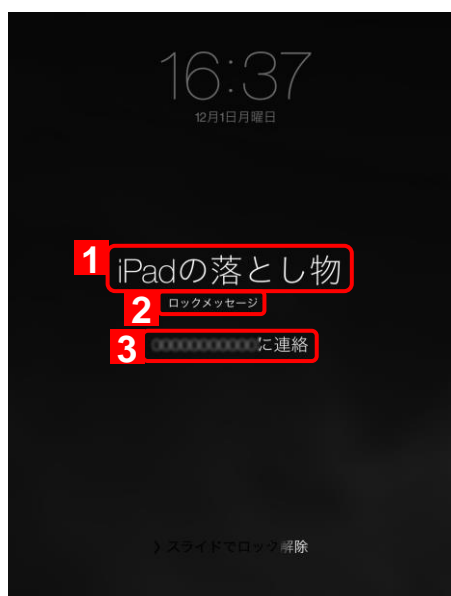
端末の紛失時などに、リモートロック画面に連絡先を表示することが可能です。第三者が端末を発見した際などに、発見者に対する連絡を円滑に行うことが可能です。

またロック中の端末はiOSのパスコードで保護されています。

《iPhone の場合》



《iPad の場合》



項番	対象	説明
1.	デフォルト ロックメッセージ	iPhone、iPadにデフォルトで設定されている紛失時のメッセージです。iOS のバージョンにより表示されるメッセージが異なります。
2.	ロックメッセージ	管理サイトで設定されたロックメッセージが表示されます。
3.	電話番号	紛失時の連絡先など、管理サイトで設定された電話番号が表示されます。
4.	発信ボタン	タップすると 3.の電話番号に対して通話を行います。 ※SIM が入っていない場合は、発信ボタンは表示されません。
5.	緊急	110、119 等の緊急通報をすることができます。

※ご利用の iPhone/iPad 端末にパスコードが設定されていない場合、デフォルトのロック解除画面のみが表示されます。このため、管理者が管理サイトの機器画面で設定した連絡情報(ロックメッセージ、連絡先の電話番号)を iPhone/iPad 端末で確認することはできません。リモートロックのメッセージを受信するには、「設定」内の「一般」「パスコードロック」から「パスコードロックをオンにする」を選択してパスコードロックを有効にします。

13 紛失モード画面の見かた

Apple が提供する iOS の紛失モードの設定です。紛失、盗難にあった場合、遠隔ロックやメッセージを表示することが可能です。ロックは管理サイトからのみ解除でき、紛失による端末の廃棄リスク、端末の不正利用による情報漏えいリスクを低減できます。

※iOS9.3 以上の監視対象端末のみ有効です。

※紛失モード中は低電力モードになります。

※パスコードが設定されていない場合も有効になります。

《紛失モード実行中》

・ iPhone の場合



・ iPad の場合



《位置情報を取得した後に紛失モードを解除後の場合》



項番	対象	説明
1.	デフォルト ロックメッセージ	iPhone、iPadにデフォルトで設定されている紛失時のメッセージです。iOSのバージョンにより表示されるメッセージが異なります。
2.	ロックメッセージ	管理サイトで設定されたロックメッセージが表示されます。
3.	電話番号	紛失時の連絡先など、管理サイトで設定された電話番号が表示されます。
4.	発信ボタン	タップすると3.の電話番号に対して通話を行います。 ※SIMが入っていない場合は、発信ボタンは表示されません。
5.	緊急	110、119等の緊急通報をすることができます。
6.	脚注	管理サイトで設定された脚注が表示されます。
7.	解除後のメッセージ	位置情報を送信した場合は、管理サイトに位置情報を送信した日時が表示されます。 iOSのバージョンにより表示されるメッセージが異なります。 ※位置情報が取得されていない場合には、表示されません。 ※iOS 9の場合は、解除後にダイアログが出力されます。

14 エージェントからポータルを表示する

エージェントのメニューからポータルにアクセス可能です。機器情報の変更、配信アプリケーションのインストールが可能です。

※7.0.100.0 以降のバージョンのエージェントのみアクセス可能です。

※エージェント認証と構成プロファイルのインストールは使用できません。

ポータルにアクセスするには以下の操作を行います。

1 エージェントを起動し、左上のメニューボタン「≡」をタップします。[ポータル]をタップします。

※エージェントの起動方法は「エージェントを起動する」

36 ページを参照してください。



2 エージェント上にポータルが表示されました。



15 エージェントのバージョン情報を確認する

本機能の使用には iOS 端末側に iOS エージェントのインストールが必要です。iOS エージェントのインストール方法は「エージェント認証を行う」16 ページを参照してください。

エージェントのバージョン情報を確認するには以下の操作を行います。

1 エージェントを起動し、左上のメニューボタン「≡」をタップします。[情報]をタップします。

※エージェントの起動方法は「エージェントを起動する」36 ページを参照してください。



2 エージェントのバージョン情報が表示されました。



16 DM Browser を使用する

DM Browserとは、iOS 端末の標準ブラウザ(Safari)とは別にインストールするブラウザです。ブックマーク追加、お気に入り設定、セキュリティ設定等、標準ブラウザと同等の機能があります。

DM Browser を iOS 端末にインストールし、DM Browser のみの使用に制限(管理サイトのアプリケーション禁止機能を使用)することで、管理サイトの機能(Web フィルタリング、お気に入り、Web 閲覧履歴等)を使ってブラウザの使用制限等の管理が可能になります。(管理サイトの機能についての詳細は、「管理サイトユーザーマニュアル」を参照してください。)

※DM Browser を利用する場合は、DM Browser をインストールする前に、必ずエージェント認証を行ってください。エージェントが認証されていない場合、DM Browser をインストールしても Web フィルタリング、Web 閲覧履歴、お気に入りなどのブラウザ関連機能を使用することはできません。エージェント認証についての詳細は、「エージェント認証を行う」16 ページを参照してください。

※構成プロファイルの設定により Safari を使用禁止にした場合、以下の機能が使用できませんのでご注意ください。また、ポータル画面の一部機能はエージェントから利用可能です。詳細については「ポータルとエージェントで行うこと」7 ページを参照してください。

- ・オフィスまるごとサポートデバイスマネジメント のポータル画面
- ・Web クリップ機能(Safari のブックマーク機能)

※オフィスまるごとサポートデバイスマネジメントの構成プロファイルとエージェントをアンインストールしても、DM Browser はアンインストールされません。手動でアンインストールしてください。アンインストール方法は「アンインストールする」58 ページを参照してください。

※本機能はオプション機能です。ご契約いただいた場合のみご利用いただけます。オプション機能の詳細については、管理者にお問い合わせください。

16.1	インストールする	55
16.2	メイン画面	56
16.3	設定画面	57
16.4	アンインストールする	58

16.1 インストールする

インストール手順は以下の2とおりあります。

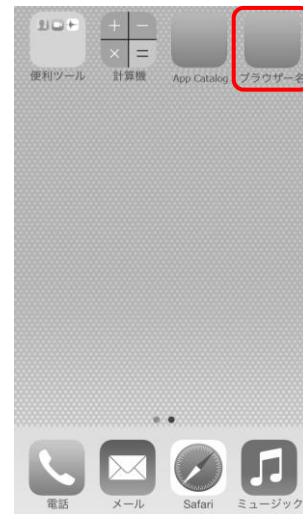
1. 管理者から DM Browser が配布される場合
⇒「配信されたアプリケーションのインストールを行う」 28 ページを参考にし、インストールを行ってください。
2. App Store から直接インストールを行う場合
⇒以下の手順に従って、インストールを行ってください。

1 [App Store]から「DM Browser」をインストールします。

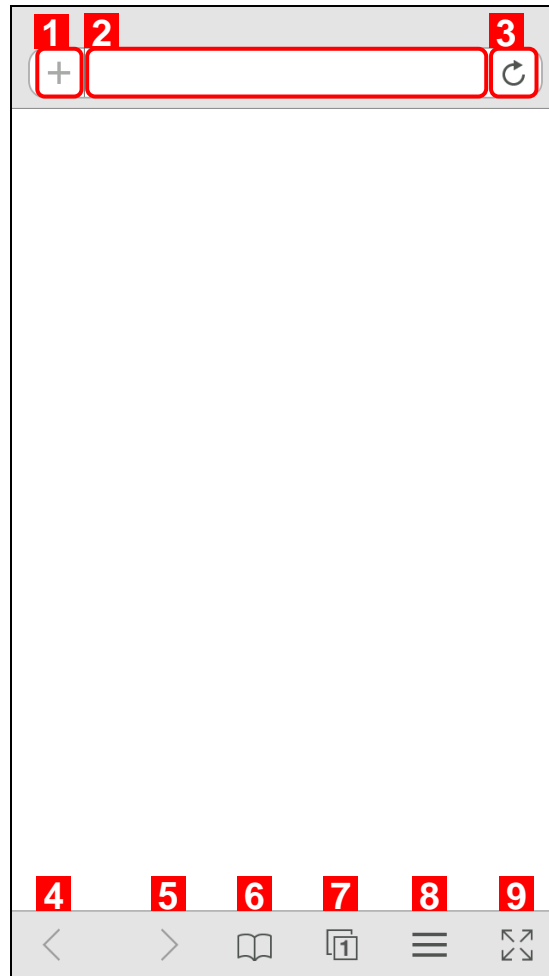
※手順は App Store のインストール手順に従ってください。



2 DM Browser がインストールされました。
アイコン(DM Browser)をタップし起動します。



16.2 メイン画面



項番	対象	説明
1.	ブックマーク追加	現在閲覧しているページをブックマークに登録します。
2.	アドレスバー	閲覧しているページの URL が表示されます。
3.	更新	閲覧しているページの更新をする際にクリックします。
4.	前のページへ戻る	前のページへ戻ります。
5.	次のページへ進む	次のページへ進みます。
6.	ブックマーク一覧	ブックマークの一覧を表示します。
7.	タブ一覧	タブ一覧を表示します。
8.	設定	設定画面が表示されます。
9.	拡大	メイン画面を拡大する場合にタップします。

16.3 設定画面

メニュー画面の「設定」をタップすると表示される画面です。ブラウザーのセキュリティ設定等を行います。

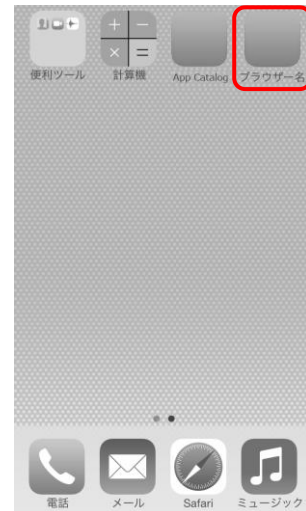


項番	対象	説明
1.	バージョン	DM Browser のバージョン情報が表示されます。
2.	通信日時	管理サイトとの最後の通信日時が表示されます。
3.	Cookie を受け入れる	Cookie の受け入れ許可設定を行います。以下より選択します。 ・しない ・訪問先のみ ・常に
4.	パスワードを保存する	ブラウザー内で入力したパスワードを自動保存する設定を行います。
5.	履歴を削除	ブラウザーの履歴を削除します。
6.	Cookie とデータを削除	Cookie、キャッシュ、フォームデータ、位置情報のデータを削除します。
7.	パスワードを削除	パスワードのデータを削除します。

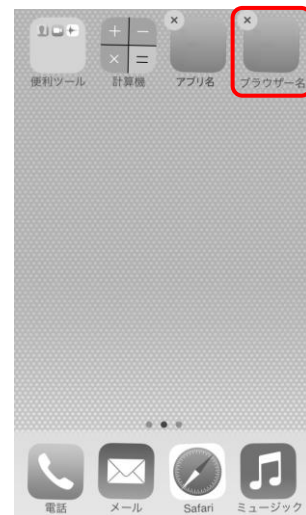
16.4 アンインストールする

以下の手順に従ってアンインストールを行ってください。

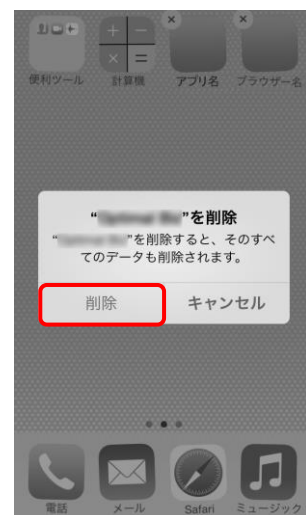
1 アイコン(DM Browser)を長押しします。



2 アイコン(DM Browser)の左上に[x]が表示されます。[x]をタップします。



3 [削除]をタップします。



17 プロファイルのアンインストールを行う

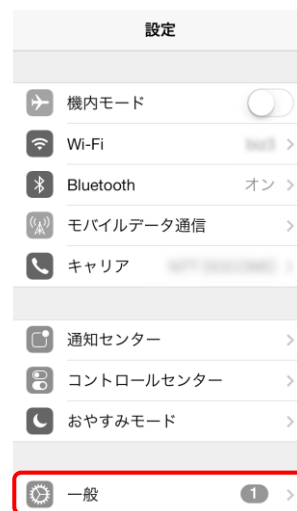
アンインストールを行う場合は管理者の指示、または許可を得た上で行ってください。

以下の手順に従ってプロファイルのアンインストールを行います。

1 [設定]をタップします。



2 [一般]をタップします。



3 [プロファイル]をタップします。
※iOS のバージョンにより[プロファイル]は、[デバイス管理]など異なる表記となっている場合がございます。

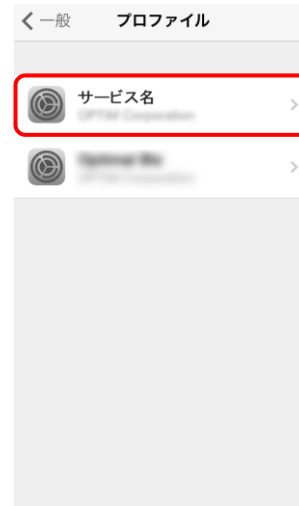


4 構成プロファイルの中のサービス名 (Device Management)をタップします。

※インストールされているプロファイルが1つの場合はこの画面は表示されません。

5 [削除]をタップします。

6 [削除]をタップします。
※端末にパスコードが設定されている場合は、パスコード入力画面が表示されますのでパスコードを入力してください。

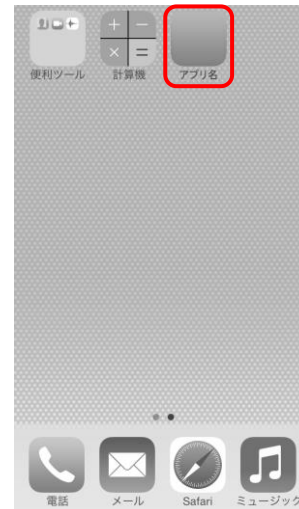


18 エージェントのアンインストールを行う

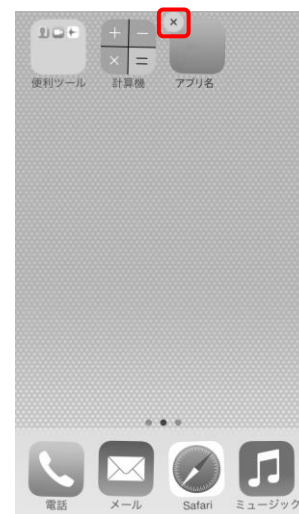
本章は iOS 端末側に iOS エージェントのインストールをしている方が対象です。iOS エージェントのインストール方法は「エージェント認証を行う」16 ページを参照してください。iOS エージェントがインストールされている場合は、iOS エージェントを先に削除してください。iOS エージェント削除方法は「エージェントのアンインストールを行う」62 ページを参照してください。

以下の手順に従ってエージェントのアンインストールを行います。

1 エージェントアイコン(OMS)を長押しします。



2 エージェントアイコン(OMS)の左上に[x]が表示されます。[x]をタップします。



3 [削除]をタップします。

